

SenTIAマーケティングレポート

「仙台観光動向レポート 2023年10月～2024年3月」

「外国人観光客ヒアリング調査 春」編 概要版

2024年7月10日
(公財) 仙台観光国際協会

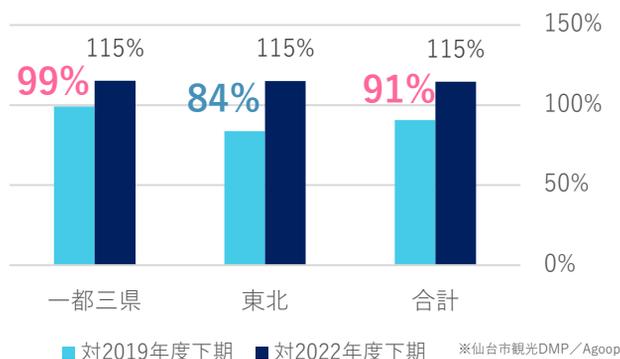
当協会では、仙台市と共同で、データに基づいた観光施策を展開するデジタルマーケティングに取り組んでいます。本レポートは、複数のデータ・分析ツールから対象期間の観光動向を把握・分析した調査結果と、仙台を訪問する外国人観光客へのヒアリング調査結果をまとめたレポートの概要版です。詳細版は、賛助会員のみご覧いただけます。

【サマリー】 ※期間比較は、2022年度比較は同期間、2019年度比較は2019年10月～2020年1月+2019年2月～3月で実施

- 2023年の仙台市中心部の訪問者数は、**対2022年比で115%**(対2019年比で91%)
- 2023年の仙台市内宿泊者数は、**対2022年比で111%**(対2019年比で96%)
- 仙台市内に宿泊した訪日外国人観光客は、**対2019年比で130%**
- 外国人観光客ヒアリング調査では、**52%**が仙台に3泊以上宿泊

①仙台市中心部への訪問者の動向(県外のみ)

訪問者数は対2022年比では115%、対2019年比では91%だった。対2019年比のエリア別では、一都三県は99%でほぼ同水準まで回復したが、東北は84%で戻りが鈍かった。



②仙台市の宿泊者数の推移

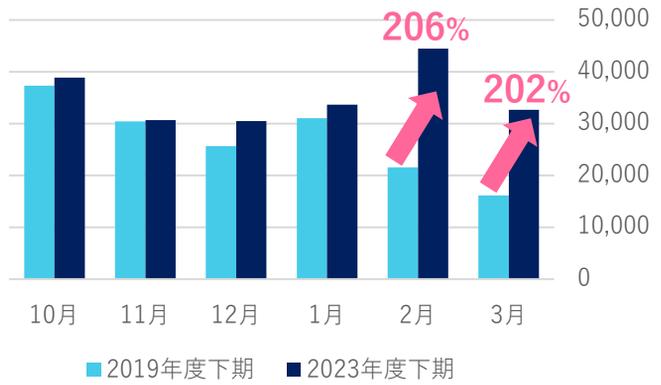
宿泊者数は対2022年比では111%、対2019年比では96%だった。特に、2月は102%、3月は101%と2019年を上回っていた。



2019年度下期	2022年度下期	2023年度下期
183.4万人泊	159.2万人泊	176.4万人泊

③訪日外国人観光客の宿泊者数

仙台市内に宿泊した訪日外国人観光客は、対2019年比130%増で、21万人を超えていた。特に、2月と3月は対2019年比で200%超の宿泊者数だった。



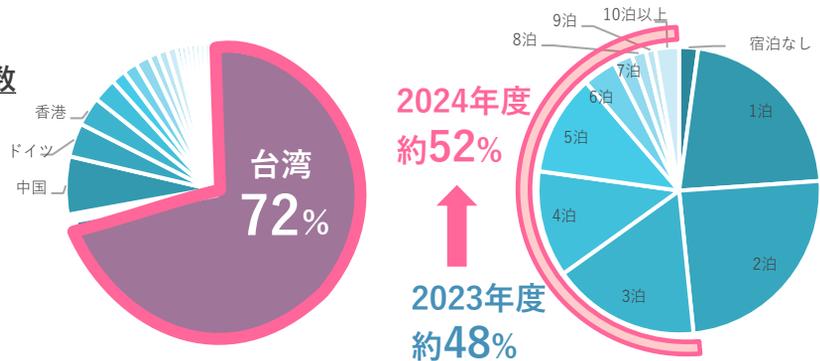
※「宿泊旅行統計調査」(観光庁)
(<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>) を加工して作成

2019年度下期	2023年度下期
162,153人泊	210,856人泊

130%

④訪日外国人観光客の構成比と宿泊日数

台湾が72%を占めたが、仙台空港での回答割合が多かったためと考えられる。また、仙台での宿泊数が3泊以上の方が全体の52%となり、2023年度調査と比べ4ポイント増加していた。



※SenTIAが実施した2024年度「外国人観光客ヒアリング調査春」より

当協会のデジタルマーケティングと賛助会員制度のご案内

当協会では、仙台市と共同で観光動向を把握しながら、データに基づいた観光施策を展開すべく、デジタルマーケティングに取り組んでいます。

その一環で、仙台市観光DMPをはじめ、複数のサービスなどを活用した仙台の観光動向の分析や、テーマやトレンドに合わせて各種データを分析した**SenTIAマーケティングレポート**を発行しています。

レポートへのご感想・ご意見、気になるデータや調査希望のテーマがございましたらぜひお寄せください。

賛助会員の皆様には、詳細な分析を行った会員限定版のレポートや各種レポートを閲覧いただけるほか、コンベンションカレンダーや観光パンフレット提供などの特典がございます。

賛助会員は随時募集しています。

詳しくは、当協会ホームページ(<https://www.sentia-sendai.jp/>)か、下記お問合せ先までご連絡ください。